

令和4年度使用中学校用
教科用図書調査報告書

令和3年7月

津市教科用図書調査研究委員会

※ 取り扱い注意

【様式1】

中学校用教科用図書調査実施結果一覧表

◎特に優れている

○優れている

教科名 [社会(歴史的分野)]

| 調査実施項目 | 教科書の名称 発行者の番号・略称 | | | | | |
|-----------------------------|--|--|---|---|------------------------------|--|
| | 新しい社会 歴史 2・東書 | | 中学社会 歴史 未来をひらく 17・教出 | | 社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き 46・帝国 | |
| | 評価 | 理由 | 評価 | 理由 | 評価 | 理由 |
| 1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫 | ◎ | <ul style="list-style-type: none"> ・まとめ学習の際、思考ツールを毎回紹介し、生徒が主体的に単元のまとめに取り組める。(P58～P61他) ・章や節、本時ごとに学習課題が設定されており、段階的に探究していく仕組みになっている。(P63、P64他) ・地図や写真を読み取るポイントが書かれており、生徒が考える視点を持ちやすい。(P64他) ・「みんなでチャレンジ」ではグループ学習の手順や方法が丁寧に紹介されており、生徒自身で学習を進めやすい。(P60他) | | | ◎ | <ul style="list-style-type: none"> ・まとめ学習の際、活用できそうな思考ツールを毎回紹介し、生徒が主体的に単元のまとめに取り組めるようになっている。(P56、P57他) |
| | ◎ | <ul style="list-style-type: none"> ・各時代区分で「まとめの活動」を設定し、様々な思考ツールを使ってまとめたものを交流できる構成になっており、自分でまとめたことを他者に説明する力を育成することができる。 | | | ◎ | <ul style="list-style-type: none"> ・各時代区分で、「章の学習を振り返ろう」のページがあり、様々な手法を用いてまとめたものを交流するような構成になっている。そのため、自分でまとめたものを他者へ説明する力が付くよう工夫されている。(P56、P57他) |
| | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・Dマークが各所にあり、ウェブページ上のデジタル資料にアクセスできる。(P51、P233、P259他) ・二次元バーコードがついている箇所では、地理や公民との関連ページにアクセスできる。(P140、P180、P198他) | | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の導入ページの拡大や、歴史年表、単元のまとめの解答、NHK for Schoolへのリンクなどが準備されている。 |
| | ◎ | <ul style="list-style-type: none"> ・各章の導入時に探究課題と小問を提示し、単元終了後に課題についてまとめる構成となっている。そのため、単元を貫いて探究を進めていくことができる。(P19、P59、P63、P95他) | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・各中単元で探究課題を設定している。(P20) ・章のまとめのページが設けられている。(P56、P57) | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・各中単元の探究課題が載っている。その探究課題に対する回答させるようになっている。 ・章のまとめのページで中単元の探究課題とともに単元を貫く学習課題への回答がしやすく工夫されている。 |
| | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・「地域の歴史を調べよう」が各章に設けられており、地域から学ぶ例を紹介している。(P244、P276他) | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・「〇〇を訪ねて」(P36)が各章に設けられており、地域から学ぶ例をいくつも載せている。 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・「歴史を探ろう」(P32)が12テーマ設けられており、地域から学ぶ例を載せている。 |
| | ◎ | <ul style="list-style-type: none"> ・「みんなでチャレンジ」(P19、P89他)「スキルアップ」(P25、P89他)では、資料を読み解く際の視点が紹介されており、生徒が自主的・自発的に追究したくなるような仕掛けとなっている。 | | | | |
| | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・巻末3の旧国名地図では、現在の県名と併記されており分かりやすい。 ・他教科関連マーク及びDマークのついているものは、その教科書の紙面を確認することができる。(P45、P51他) | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・旧国名の地図を同一紙面で確認できる。 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・旧国名の地図を同一紙面で確認できる。 |
| 2 使用上の便宜 | (1)内容別配当の分量についての特徴 | | | | | |
| | (2)教材・資料等の分量についての特徴 | | | | | |
| | (3)造本上の特徴、特別な配慮を必要とする生徒への配慮、編集上の工夫等についての特徴 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・本文とそれ以外の資(史)料、記述の見分けがつきやすいよう、本文以外は薄い色を背景にしている。 ・災害の写真に対する配慮を求める記述がある。(P3) | | | |
| 3 その他 | ◎ | <ul style="list-style-type: none"> ・差別からの解放について、三重県を取り上げている。(P240)他にも、江戸時代に蘭学のための解剖に関わった人々(P134)、全国水平社(P218、P241)、西光万吉(P218)、部落解放運動(P218、P255)を取り上げている。 ・領土問題を扱うページでは、日本固有の領土であるという根拠となる資料が掲載されている。(P180、P181) ・防災のページでは、過去語り継がれてきた話をいかに次世代に伝えるかという視点で書かれている。(P274) | | | | |

【様式1】
 中学校用教科用図書調査実施結果一覧表
 教科名〔 社会(歴史的分野) 〕

◎特に優れている

○優れている

| 調査実施項目 | 教科書の名称 発行者の番号・略称 | | | | | | |
|--------------------------------|---|----|---|--|---|----|---|
| | 中学歴史 日本と世界 81・山川 | | 中学社会 歴史的分野 日文・116 | | 新しい歴史教科書 225・自由社 | | |
| | 評価 | 理由 | 評価 | 理由 | 評価 | 理由 | |
| 1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫 | (1)各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を見いだして解決策を考える学習など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫 | | ○ | ・まとめ学習の際、年表や地図などを活用するよう促している。(P62、P63) ・「学習課題」、「見方・考え方」、「深めよう」が各ページにあり、主体的・対話的で深い学びを行いやすくする工夫がある。 | | | |
| | (2)言語能力の育成を図るための工夫 | | | | | | |
| | (3)情報活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫 | ○ | ・二次元バーコードがついている箇所では、インターネットを使った学習ができるようオリジナルの教材(P25、P59)が準備されている。 | ○ | ・デジタルマークのついた教材は、ウェブページにあるデジタル資料で学習を深めることができる。(P8、P32) | | |
| | (4)学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫 | | | ○ | ・各章の導入時に探究課題を提示し、まとめ時に回答させるようになっている。(P15、P63) | ○ | ・教科書下部に時代が表記されており、生徒が何時代を学んでいるのか認識しやすい。(P1、P2) ・各章の最後に、復習問題と時代の特徴を考えるページを設けており、復習の手立てが用意されている。(P1、P2) |
| | (5)各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を実施するための工夫 | ○ | ・「地域からのアプローチ」(P58)が各章に設けられており、地域から学ぶ例をいくつも載せている。 | ○ | ・「でかけよう!地域調べ」(P60)が各章に設けられており、地域から学ぶ例をいくつも載せている。 | | |
| | (6)生徒の興味・関心を生かした自主的、自発的な学習を促すための工夫 | ◎ | ・ほとんどの資(史)料に、自主的・自発的に追究したくなるような発問が載っている。(P17、P18他多数) | | | ○ | ・「歩いてみよう!江戸の町」(P1、P2)では、民衆のくらしをイメージしやすい工夫があった。 ・写真資料や年表、その他のコラムなどが大きく、見やすい。本文理解の補助となるような資料の提示の仕方がされている。(P1、P2) |
| | (7)他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫 | | | ○ | ・旧国名の地図を同一紙面で確認できる。 | | |
| 2 使用上の便宜 | (1)内容別配当の分量についての特徴 | | | | | | |
| | (2)教材・資料等の分量についての特徴 | | | | | | |
| | (3)造本上の特徴、特別な配慮を必要とする生徒への配慮、編集上の工夫等についての特徴 | | | | | | |
| 3 その他 | その教科書の特徴(記述) | | | | | | |

【様式1】

中学校用教科用図書調査実施結果一覧表

◎特に優れている

○優れている

教科名 [社会(歴史的分野)]

| 調査実施項目 | | 教科書の名称 発行者の番号・略称 | |
|--------------------------------|---|-----------------------|--|
| | | [最新] 新しい日本の歴史 227・育鵬社 | |
| | | 評価 | 理由 |
| 1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫 | (1)各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を見いだして解決策を考える学習など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫 | ○ | ・まとめ学習の際、年表や地図などを活用するよう促している。(P66、P67) |
| | (2)言語能力の育成を図るための工夫 | | |
| | (3)情報活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫 | | |
| | (4)学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫 | | |
| | (5)各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を実施するための工夫 | | |
| | (6)生徒の興味・関心を生かした自主的、自発的な学習を促すための工夫 | | |
| | (7)他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫 | | |
| 2 使用上の便宜 | (1)内容別配当の分量についての特徴 | | |
| | (2)教材・資料等の分量についての特徴 | | |
| | (3)造本上の特徴、特別な配慮を必要とする生徒への配慮、編集上の工夫等についての特徴 | | |
| 3 その他 | その教科書の特徴(記述) | | |